

平成 23 年度

J K A 補助事業「学校教育現場におけるテレワークシステムの実証実験」

実施計画書要領

平成 2 3 年 1 1 月

財団法人コンピュータ教育開発センター

1．本要領の目的

本要領は、平成 23 年度の J K A 補助事業「学校教育現場におけるテレワークシステムの実証実験」に応募する際の実施計画書の記載事項、記載方法を提示することを目的とする。

2．実施計画書の定義と目的

2．1 定義

実施計画書は、応募者が実施するテレワークシステム実証実験について、その内容及びそれを実現するために必要な作業に関する実施計画を作成し、目的、実施内容、スケジュール等をまとめたものです。

2．2 目的

実施計画書は、応募者が実施しようとするテレワークシステム実証実験の内容を具体的に示すことにより、財団法人コンピュータ教育開発センターがその実施内容を確認して、審査するために作成していただくものです。

3．実施計画書の概要

実施計画書の概要（構成イメージ）を次頁以降に示します。

以降は、実施計画書の構成イメージのため、項番を1から付与しています。

(表紙)

(目次)

1. 目的

(記載内容)

今回のテレワークシステム実証実験に応募した理由及び目的を示してください

2. テレワークシステムの概要

2.1 テレワークシステムの機能構成

(記載内容)

今回、テレワークシステム実証実験を行うテレワークシステムが有する機能を示してください。

2.2 ネットワーク構成

(記載内容)

今回、テレワークシステム実証実験を行うネットワーク構成の概要図(イメージ図)を示してください。

2.3 サーバ構成

(記載内容)

今回、テレワークシステム実証実験を行う際に構築するサーバ構成について示してください。

3. テレワークシステムの活用方法

3.1 実験対象校について

(記載内容)

今回、テレワークシステム実証実験を行う学校についての概要を示してください。

3.2 活用方法

(記載内容)

今回のテレワークシステム実証実験にて、どのように活用するのか、想定される活用の場面を示してください。

4. 導入・運用研修

(記載内容)

テレワークシステム実証実験の導入時に必要と思われる研修の対象者、研修概要について示してください。

5. 運用・サポート

(記載内容)

テレワークシステム実証実験の期間中、テレワークシステムの運用に関する技術的なサポートをどのように行うか、サポート体制図等を用いて示してください。

6. 評価検討

6.1 システム収集データ

(記載内容)

今回のテレワークシステムで収集予定の情報(聞き取りやアンケートの結果など)を示してください。

6.2 評価

(記載内容)

今回のテレワークシステム実証実験を収集予定のデータ(聞き取りやアンケートの結果、及び収集可能な場合はシステムの収集データなど)から実施する予定の評価項目を示してください。例えば、機能、コスト、セキュリティ面などの評価

7. 原状回復

(記載内容)

今回のテレワークシステム実証実験後に現状復帰の必要がある場合は、そのための対応事項と原状復帰できたことを確認する方法を示してください。

8. スケジュール

(記載内容)

テレワークシステム実証実験の作業項目とその分担、及び実施時期を一覧表に示してください。(要望した項目が示されていれば表のフォーマットは問いません。)

9. 体制

(記載内容)

今回のテレワークシステム実証実験にかかる作業体制を示してください。作業体制には以下の情報を含め、その役割と相互の関係を示してください。

- ・参加する企業/団体名とその代表者
- ・協力頂く学校名とその代表者
- ・公立の場合は教育委員会、私学の場合は学校法人とその代表者